
活動の概要

学内ネットワーク等のシステム関係の機器やサービス等の調整等を実施した。また、名工大の先生らと共同研究等を行った。

学内での活動

1 システム委員会

学内ネットワークや、学内サービス等のシステムに関する業務や、ネットワーク保守業者等との定例会などに関わった。また、IAMAS 2019 (期間 2/21~2/24) のネットワーク環境も利用できるように環境を整備するなど、ソフトピアジャパンの指定管理者・学生らと共と連携して行った。

2 ネットワークの運用・調整などについて

本学のネットワークの運用や保守など、ネットワーク環境の不具合・セキュリティ対応や利用方法の調整を業者らと検討し実施した。また、調達申請や端末管理、アカウント管理方法なども検討して実施した。

学内外での活動

1 感性情報等を扱った研究 (共同研究)

名古屋工業大学 中村先生、中京大学 加納先生らと共にロボットにおける感情をどのように捉えるか、ロボットと人間が共生するためのキーとなる感性情報や接触等についての共同研究を行った。

学外での教育活動

1 岐阜県新事業分野開拓事業者認定審査会の委員として参加

岐阜県が進めている新事業分野開拓事業者認定事業の新商品・新役務の審査のうち新役務の審査委員として参加した。

日時：2019年1月22日

場所：岐阜県庁12階 12南-1会議室

2 朝日大学歯科衛生士専門学校で講師

朝日大学歯科衛生士専門学校で、非常勤講師として「情報処理」の講義を担当した。

発表論文など

[1] 湯澤大樹、山田晃嗣、前林明次、小林孝浩：「オープン・ハンドサイクル」を用いた特別支援学校での外出支援」、ATACカンファレンス2018京都 プロシーディングス pp13-14, ポスター発表、Dec. 15, 2018

[2] 日比野 光紘, 山田 晃嗣: プログラム・ソースコードによる表現の可能性, 情報処理インタ

ラクション 2019, 2019

- [3] 中村剛士, 澤村勇輝, 加納政芳, 山田晃嗣: 対話型デザインにおけるオノマトペを用いたパラメータの初期値設定, 知能と情報, vol.30, no.5, pp.766-772, 2018.
- [4] Yuki Sawamura, Keima Osuka, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: A Consideration on Initial Parameter Setting using Onomatopoeias for Interactive Design Tools, 2019 IEEE International Conference on Fuzzy Systems (FUZZ-IEEE2019), New Orleans, Louisiana, USA, June 23-26, 2019 (accepted).
- [5] Shotaro Furuta, Tsuyoshi Nakamura, Yuji Iwahori, Shinji Fukui, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: Efficient User-Searching of A Hearing-Dog Robot in Consideration of user's Life Rhythm, International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS & ISIS 2018), in USB Memory, Toyama, Japan, December 5-8, 2018 (IEEE CIS Japan Chapter Young Researcher Award).
- [6] Daiki Urata, Shusuke Ishino, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: Visualized Onomatopoeia Thesaurus Maps Based on Deep Autoencoder, International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS & ISIS 2018), in USB Memory, Toyama, Japan, December 5-8, 2018.
- [7] Natsumi Takeuchi, Moeka Goriki, Daiki Urata, Tsuyoshi Nakamura, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: An Investigation of Phonological Features and Acoustic Features to Auto-Classify Japanese Onomatopoeias into Semantic Usage Category, International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS & ISIS 2018), in USB Memory, Toyama, Japan, December 5-8, 2018.
- [8] Shotaro Furuta, Tsuyoshi Nakamura, Yuji Iwahori, Shinji Fukui, Masayoshi Kanoh and Koji Yamada: Consideration of Life Rhythm for Hearing-Dog Robots Searching for User, 2018 Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence (TAAI 2018), Taichung, Taiwan, November 30 - December 2, 2018.
- [9] 中村優太, 中村剛士, ジメネスフェリックス, 永田雅子, 加納政芳, 山田晃嗣: 発達障害グレーゾーン児童のための教育支援ロボット開発, 第 46 回東海ファジィ研究会, P2-05, 2019.
- [10] 大須賀慶真, 澤村勇輝, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 任意のオノマトペを用いた毛筆フォントデザイン支援, 第 46 回東海ファジィ研究会, P3-02, 2019.
- [11] 石野柊輔, 浦田大貴, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 音象徴に基づくオノマトペ・シソーラスマップの提案と実装, 第 46 回東海ファジィ研究会, P3-08, 2019.

- [12] 強力萌花, 竹内なつみ, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 音象徴を用いたオノマトペの意味的用法分類の提案と実装, 第 46 回東海ファジィ研究会, P3-11, 2019.
- [13] 澤村勇輝, 大須賀慶真, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: オノマトペを用いて初期値設定を行う毛筆フォントデザインに関する一考察, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [14] 児玉涼次, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: Generative Adversarial Networks の多様な画像生成を目的とする損失関数の提案, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [15] 宮木稜司, 吉田行宏, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: ロボットの接触による意図伝達・行動喚起の有用性の検証, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [16] 古田翔太郎, 中村剛士, 岩堀祐之, 大若大夢, 加納政芳, 山田晃嗣: ユーザの生活リズム情報導入による聴導犬ロボットの探索効率化, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [17] 竹内なつみ, 強力萌花, 浦田大貴, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: オノマトペの自動意味的用法分類のための音韻・音響特徴量の調査 - 「人の動作」に関する擬態語の事例報告 -, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [18] 強力萌花, 竹内なつみ, 浦田大貴, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: オノマトペの自動意味的用法分類のための音韻・音響特徴量の調査 - 「自然」に関する擬態語の事例報告 -, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [19] 浦田大貴, 石野柊輔, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 人間の動作に関するオノマトペのソーラスマップ生成, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [20] 石野柊輔, 浦田大貴, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 事物の音・道具に関するオノマトペの類似関係の可視化, 第 34 回ファジィシステムシンポジウム, in CD-ROM, 2018.
- [21] 竹内なつみ, 浦田大貴, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 音象徴を用いた擬態語の意味的用法分類, 第 32 回人工知能学会全国大会, 2018.
- [22] Yang Kai, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: 日本語オノマトペから中国語オノマトペへの機械翻訳の提案, 第 32 回人工知能学会全国大会, 2018. 児玉涼次, 中村剛士, 加納政芳, 山田晃嗣: GAN における多様な画像生成のための損失関数の提案, 第 32 回人工知能学会全国大会, 2018.